川崎市国際交流センターのイベント・講座案内

EVENT 川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート 市民交流演奏会

2010年1月17日(日) 14:00開演(13:30開場) 無料
◎会場:**洗足学園音楽大学ブラックホール**
◎出演:ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバー、
山田拓児クインテット、
洗足学園音楽大学ジャズコース選抜学生メンバー

2010年1月19日(火) 18:30開演(18:00開場)
◎会場:**川崎市国際交流センター ホール、レセプションルーム**
◎出演:ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバー、
ブレーメンバンド、高津ジャズコーラス"ブルー・スカイズ"
◎参加費:￥1,000(当日払い)
◎参加者:200名 ※第2部はレセプションルームで軽食をとりながら演奏家と交流を図ります。

2010年1月23日(土) 14:00開演(13:30開場) 無料
◎会場:**昭和音楽大学汎用スタジオ**
◎出演:[第1部]昭和音楽大学ポピュラーコース学生&OB
[第2部]ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバー
[メンバー] ゲイリー・トーマス教授指導 卒業生3名・在校生3名 計6名
[ジャズ・アンサンブル構成]
サキソフォン2名/ギター1名/ピアノ1名/ベース1名/ドラム1名

ピーボディ音楽院

19世紀の素晴らしい建造物が残るボルチモア市マウント・バーノン歴史地区に位置する音楽大学。1957年にジョージ・ピーボディにより創立され、全米最古の音楽大学として知られる。1977年からは全米トップの大学のひとつであるジョンズホプキンス大学の傘下となった。ジャス学科を初め、作曲、室内楽、オペラ等の14学科を擁する。

▲指導者 ゲイリー・トーマス教授

◎申し込み方法:希望会場ごとに、往復ハガキに①~⑥を記入して下記へ送付!締切は12月15日(火)。未就学児童は入場不可。申し込み多数の場合は抽選。①郵便番号、②住所、③代表者氏名、④電話番号、⑤希望会場名、⑥希望人数(2名まで)

〒210-8577(住所不要)
市民・こども局市民文化室「川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート」係

◎問い合わせ先:川崎市 市民・こども局 市民文化室
TEL 044-200-2030

講座 ダンスで国際文化理解

2010年1月22日(金)、26日(火)、2月2日(火)、9日(火) 10:00~12:00

日程	内容(ダンス・地域)	講師
1月22日(金)	アルゼンチンタンゴ	Diego&Rie
1月26日(火)	キューバンサルサ	アレキサンデル&ディガード スピカ
2月 2日(火)	タンザニア民族舞踊	伊藤 宏子
2月 9日(火)	ロシア舞踊	ルザエヴァ マリーナ

◎対象:16才以上
◎定員:50名/1回(先着)
◎場所:川崎市国際交流センター ホール
◎参加費:￥1,000/1回(当日払い)
◎託児あり:1歳児~就学前(先着10名まで)各開催日1週間前までに要予約(お子様一人につき￥300/1回)
◎申し込み方法:直接来館、電話、FAXにて
①講座名、②氏名、③住所、④電話番号、⑤保育希望の場合は、お子様の氏名・性別・年齢をお知らせください。
◎応募開始:2009年12月15日(火) 9:30~
※動きやすい服装、靴での参加。ダンス(回)によって、靴下等でご参加いただく場合あり。

◎内容:

前半	50分	①講師によるダンス・舞踊演技 ②ダンスやその発祥地(国)の文化、歴史など、ダンスにまつわるお話など
休憩	10分程度	
後半	約1時間	基礎的なステップ、動き、音楽などを体験。

「川崎市国際交流協会設立20周年記念コンサート」リポート

11月21日(土)3連休の初日、「川崎市国際交流協会設立20周年記念コンサート」が開催されました。会場の麻生市民館ホール(収容人員1002人)にはほぼ満員に近い観客が集い、大成功のうちに終了しました。

午後3時、コンサートはファンファーレと共に始まりました。ステージの両サイドには民間交流団体「青蘭流」伊藤紅華氏によって豪華に活けられた生花が飾られ、会場の雰囲気を盛り上げていました。

第Ⅰ部では「国際交流への扉」と題された映像で、国際交流の活動の様子や国際交流センターの施設、また、ホームステイボランティアの活動がストーリー仕立てで紹介され、観客は皆熱心に見入っていました。

第Ⅱ部は小澤幹雄さんの巧みな話術で、演奏者と各国の様子に触れながら楽しく進行しました。まず、韓国のJisong氏の澄み切った歌声、続いてアントニーン・キューネル氏のピアノ、山岸宜公氏のチェロ、村山直子氏のリコーダーの演奏。これら世界で活躍する演奏家の奏でる美しい音色に、聴衆は惜しみない拍手を送っていました。

第Ⅲ部では川崎市長の挨拶があり、国際姉妹・友好都市の紹介や国際交流の意義についてお話がありました。そして、親日家アテフ・ハリム氏のヴァイオリン演奏と、ピアニスト伊藤めぐみ氏との共演。二人の息のあったハーモニーに、集まった人々は心豊かなひと時を過ごしました。

(取材・文:編集ボランティア 福地直子)

編集後記 「KIAN」から本誌「SIGNAL」に変わって3号目になりますが、いかがでしょうか?今号の『「頑張ろう」は英語でなんていうの?』というコラムを読んでみて、言葉の難しさを改めて感じました。普段、何気なく使っている言葉を英語でなんていうの?と考えるとキリがありません。先日、外国の方と「マジ」はもう古いよという話になりましたが、英語ではどうかな?

(編集ボランティア 青柳尚子)

発行 **川崎市国際交流センター** 〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2番2号
TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010 http://www.kian.or.jp/kic/
印刷・製本 **八幡印刷株式会社** 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-9-7-403 TEL 03-3493-4381 FAX 03-3493-4382

・本誌の記載記事の転載・利用の際は必ずご連絡ください。